

□成果と課題（考察）

- (ア)今年度のスローガン「み」「た」「ち」「や」「ま」を比較すると、**他の項目に比べ「ま（真心）」の評価が低い**です。これは3学期の重点目標『いつでも・どこでも・だれとでも』の説明でもお伝えしました（学校だより40号）ように、「人や場所によって態度や行動が変わってしまう（変えてしまう）」「自分の取った行動で、相手がどんな気持ちになるのかを考えられない」という姿とも合致します。今後とも、子どもたちに「誰に対しても、いつでも、どこでも同じ様な行動が取れる人権感覚」を身に付けさせることができるよう、取組を進めて参ります。
- (イ)逆に、一番高い評価となっている**（3.5ポイント）**のが、「**た（高めよう志へ/助け合おう友と）**」の項目です。ここでは、児童評価「先生は、いじめられている人がいたら、すぐに助けてくれる」と、職員評価「友達と助け合う心を育み、いじめを生まない指導と早期発見・早期解決に努めている」が高く、いじめ等問題行動への適時対応への職員の姿勢を、子どもたちも感じているのだと考えます。しかしながら、同じ質問項目の保護者評価は3.3ポイントと低くなっており、特に「2」「1」評価をいただいた7.9%の方の評価（同じく8.5%の児童が「2」「1」評価）を重く受け止め、いじめの早期発見・早期解決に取り組む必要性を感じています。
- (ウ)また、「ち（知恵）」の「授業」に係る項目「**学校の勉強はよく分かる（児童）**」「**学校は分かりやすい授業を工夫している（保護者）**」で**3.5ポイントという高い評価**を受けているのは非常に有り難いです。この成果は、2学期末に行われた学力調査（2～6年）にも表れており、子どもたちの学力は着実に向上しています。今後とも、分かりやすい授業を心がけつつ、現在研究を進めている「児童が進んで学び合う授業」を推進し、子どもたちが主体的に学習する習慣を身に付けさせたいと考えています。
- (エ)一方同じ「ち（知恵）」の項目である「**読書**」に関する**児童評価が2.9ポイントと非常に低い**です。これは、本校だけでなく、多くの学校でも低くなりがちな項目ではあるのですが、読書への意識を高めることは学力向上、豊かな人間性の醸成等、様々な効果が期待できる重要なポイントです。現在、図書館のリニューアルに合わせて、より親しみやすい図書館を目指し改善を進めています。また、図書ボランティアさんやPTA図書部の皆さんのお力もお借りしながら、読書に親しむ児童の育成を進めます。
- (オ)学校スローガン以外では「**校内及び登下校の安全・安心**」に関して**児童から3.6ポイント、保護者から3.5ポイントという高い評価**をいただいています。これは、毎朝子どもたちの安全を見守って下さる地域の皆様のお力による所が非常に大きいです。地域の皆様、本当に有り難うございます。
- (カ)最後の項目、**児童による「学校は楽しい」の評価は3.3ポイント**でした。内訳を見ると「4」が54%「3」29.7%で、8割強の子どもたちは学校を楽しんでいると感じていますが、「2」「1」と答えた16.3%の児童、特に「1」と答えた6.5%の児童の理由は何であったのか？を考え、その子たちが「学校は楽しいところだ」と感じられるよう、「分かる・楽しい授業」「安心できる・居場所のある学級」「先生との信頼関係」「子どもたち同士の人間関係」「目標を共有した充実感のある行事」等々な点を考慮し、児童全員の「笑顔があふれる」学校になるよう取り組んで参ります。

【注意】これは、学校評価アンケートから読み取れる、本校の**成果・課題**であり、一つの側面からの振り返りに過ぎません。3月末には、この**結果・考察**を参考に、**全体的な視野**で本年度の反省を行い、来年度の教育活動に繋げてまいります。
保護者の皆様、アンケートへのご協力、誠に有り難うございました。

【保護者コメント一覧】

※ここでは、複数の方からお寄せいただいた主なご意見への回答をお知らせしています。また、個人に関するご意見は掲載を見合わせておりますが、いただいたご意見は全てに目を通し必要に応じた対応策を話し合っているところです。ご理解の程、宜しくお願いいたします。

【施設・設備】

- 体育館の雨漏り(ギャラリー)を修理してほしいです。
- トイレをきれいにしてほしいです。子どもたちだけの掃除で清潔を保つのは難しいです。
- ピロティに置いてある古い机や椅子、不要になった用具などが置いてあるのが危険です。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。まず、トイレの件ですが、夏に洋式化改修工事があり、女子トイレを中心に校内のトイレが洋式化されました。また、業者により年に1回、体育館フロアのワックスがけと校舎内全てのトイレの掃除が行われています。ピロティにつきましては、順次片付けるようにしていきます(先日、職員作業により一部の片付けをしました)。施設・設備につきましては、学校だけでなく教育委員会との協議が必要となるものもあり、直ぐに取りかかれないものもありますが、特に各所修理については、要望を挙げているところです。また、急激な児童数増のため教室数が足りず、特別教室を普通教室に変える(分割する)等の工事が今後も予定されています。

【支援体制】

- 補助の先生を増やしてほしいです。
- 特別支援教育に理解がほしいです。
- 先生方の疲弊が心配です。早め早めのサポート又は改革が不可欠。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。各種補助員の配当、増員の要望については毎年行っており、例えば特別支援教育補助員は、市レベルでは毎年数人ずつ増員されています。市全体を視野に入れた配置が行われておりますので、来年度本校が増員されるかは分かりませんが、今後とも要望を続けていきます。また、本校としても、「ICTを活用した授業」「分かりやすい授業」「配慮を必要とする子どもとの関わり方」「特別支援教育」等について、市や県の研修を受け校内に広めたり、校内での研究を深めたりしているところです。

年度のはじめや1学期は、クラス替えもあり子どもたちに落ち着かない様子が見られましたが、2学期はそれぞれの学年で行事に向けて力を合わせて取り組み、現在はその学年も、学年末・来年度に向け目標をもって学習に取り組んでいます。

また、気になるお子さんについては、保護者の方々と面談をしたり、電話等で連絡を取ったりするようにしています。ご相談を希望される方で必要な場合は、管理職も含めて話を伺う時間を取るようにしています。

【学校評価アンケートの回答について】

- 学校の様子が分からないので、答えにくい質問がありました。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。『分からない』という回答項目がなく、迷われた方もいらっしゃるようで、配慮が足りず申し訳なかったです。また、質問内容が抽象的すぎて答えづらかった項目もあったかもしれません。質問を具体的にすると狭い範囲での評価になってしまい難しいところですが、できるだけ答えやすい質問に改善していきます。

それとともに、学校の様子をできるだけ把握いただけるように、学校・学級だよりやホームページなどを活用しながら、学校の様子を発信してまいります。また、行事や授業参観だけでなく、時間割を担当と確認の上、気軽に来校していただくなどし、子どもたちの様子を見ていただきたいと思います。

【持久走大会】

- 持久走大会を復活してほしいです。
- 朝のランランタイムはないのでしょうか？

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。コロナ禍以降、行事の見直しが行われています。持久走大会につきましては、体育の学習としまして、小学校学習指導要領(国が定めた教育過程編成の基準)に、「一定の距離を走り時間を計る」ではなく、「一定の速さでかけ足、無理のない速さでかけ足を、低学年では2～3分、中学年では3～4分程度続けること」、高学年では「無理のない速さで5～6分程度の持久走をすること」と例示してあります。そのため、学

習内容と持久走大会の開催要領が合致せず見直しがされたものです。

また、日程についても見直しを行ったため、朝の時間等にランランタイム等学習以外の活動の時間を取ることができなくなっています。

持久力に関しては、体育の時間の始め、準備運動の時間などを使って走ったり、縄跳び等の全身運動を多く取り入れたりし、縄跳びや大縄跳びなど昼休み時間に子どもたちが楽しんで取り組めるよう工夫しています。

【ホール待ち】

○部活動までの時間、ホール待ちができなくなって困っています。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。2学期以降、ホール待ちを禁止とさせていただいたのは、玄関前ホールが図書館となったことによるものです。理由としては、図書館には図書だけでなく貸出用パソコン等の貴重品もあり、児童だけで(大人の目がない中で)待たせることには怪我・破損等様々な危険性が生じると判断したためです。また、昨年までの活用状況を見たとき、ホール待ちの児童が騒いだり、走り回ったりと、利用の約束を守れない状況でもありました。このような状況でしたので、児童だけの図書館待ちはできないと判断し、ご協力をお願いしているところです。

ただ、学校としても「何でもかんでも禁止」ではなく、「活用するために各自(各団体)が責任を持ってルールを守ること(=権利を得るためには、しっかりと責任を果たすこと)」を学ぶ良い機会でもあると考えます。

そこで今後の活用は、

①各部活が責任を持って利用の約束を守らせる。

②利用時には保護者の見守りが確保できる。

この2点が可能なクラブは、ご相談をいただければ対応します。ご理解ご協力をお願いいたします。

※授業参観・懇談時の兄弟待ちは、参観(懇談)が行われている教室前の廊下で、待たせていただくようお願いいたします。

※本校以外で活動しているクラブも、上記方針を基本としますが、不都合がある場合はご相談ください。

【車での送迎について】

○登下校時の車での送迎が多すぎる。雨の日でなくても渋滞。事故が起きそうになっています。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。先日(2/5)に安心メールでもお願いしましたように、児童の安全な登校環境のため、原則「徒歩」による通学をお願いしているところです。もちろん、怪我や体調不良等、どうしても車による送迎が必要な場合もありますので、どうしても場合は仕方ありませんが、保護者の皆様には、児童の安全な登下校へのご協力を宜しくお願いいたします。

【児童の姿・教員の対応について】

- 先生・児童の雰囲気から、いつも元気よさ・明るさを感じます。
- 学校に行った際の児童さんの挨拶や、信号を渡った後の礼が、御館山小はとても素晴らしいです。
- 自転車の使用について、学校からの指導が行き届いていない。危険な運転をしている児童が目立ちます。
- 保健調査票へ記入したことが担任に伝わっていなかった。徹底してほしいです。
- イノシシの目撃情報の際、先生方が引率して下さった。お忙しい中ありがとうございました。
- 学級だよりなどで連絡が徹底され素晴らしいです。
- 連絡帳のコメントから、しっかりと子どもに向き合ってくださっているのが伝わります。
- 先生方の子どもたちに対する関わり、愛情のかけ方に保護者として感謝しています。
- 担任の先生がいつも配慮し声を掛けてくださり、学校生活がとても充実しています。

学校より

⇒ご意見ありがとうございます。

・「自転車の乗り方」については、学校としても再度指導を徹底して参ります。ただ、学校外で目の届かないところでもあり、命に関わることでもありますので、「自分の命は自分で守る」「我が子の命は家庭で守る」の意識で、是非各ご家庭での声掛けを宜しくお願いします。

・「保健調査票」の件につきましては、確認漏れがないよう、今後十分気をつけるように致します。

・「子どもたちが元気・明るい」という言葉は学校にとって何より嬉しい言葉です。手前味噌になりますが、御館山小の職員は、教育熱心で児童第一で動く職員ばかりです。今後とも地域・保護者の皆様に信頼され、「子どもたちが元気で明るい、笑顔あふれる学校づくりを目指して参ります。